

謹賀新年



甲賀市議会議長 服部 治男



甲賀市長 中嶋 武嗣

新年明けましておめでとうございます。市民皆様におかれましては、新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年中は市政全般に渡り、温かいご理解ご協力を賜りましたこと、心から感謝申し上げます。

私自身、市長2期目の最初の新年を迎えさせていただきました。社会情勢が目まぐるしく変わる中で、市政を預からせていただく責任の重さを胸に刻み、その付託にしっかりと応えたいと決意を新たにしております。

さて、昨秋からの金融不安に端を発した世界不況の深刻化により、我が国経済にも不透明感をもたらしております。日々の暮らしにも影を落とすつつありますが、全国の市も財政面で一層の厳しさを強いられることが予想されます。こうしたなか、私たちの甲賀市が難局を乗り越え、自治体間競争に勝ち残っていくためには、財政健全化のための待ったなしの改革を強力に推し進めていくことが重要であると考えるおります。職員定数の適正化、行政コストの縮減、機能的な組織機構をはじめとする行政面での多くの課題が目前に山積しておりますが、効率的な行政運営と仕事のスピードアップをもって取り組んでいきます。社会構造の変化に伴い、市へのご要望も多岐に渡りますが、甲賀市の将来にとって前向きなご意見を大切にしながら、予算額以上に質の高いサービスの提供を可能にする行政経営体をめざしてまいります。

私たちのまちは、大きな可能性を持っています。市民皆様の郷土愛のもとに、一つひとつを現実のものとし、共感し合える、元気で明るいまちづくりに全力を尽くしますので、力強いお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

後になりましたが、皆様にとりまして、この一年が素晴らしい年になりますことをお祈りいたします。

新年、明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、心健やかに希望に満ちた新年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、待望の新名神高速道路が開通し、京阪神をはじめ、中部、関東圏からの甲賀市がより身近な存在となりました。近く供用開始予定の甲南インターチェンジを含む市内3つのインターチェンジと、開通以来、大変多くの方にご利用いただいておりますサービスエリアとパーキングエリアを軸とした甲賀市における経済や観光振興に大いに期待するところであり、あらゆる方面での積極的な情報発信が望まれます。また、5月には古典文学研究上極めて重要な発見とされる宮町遺跡の歌木簡も出土されるなど、さらに輝く甲賀市となることが期待されるところであります。

さて、昨年10月には市長選挙が行われ、中嶋市長が引き続きこの甲賀市政を担われることになりました。地方分権の進展と世界的経済不況に伴い、市をとりまく環境は大変厳しく、多くの課題が山積しておりますが、2期目としての手腕を発揮され、自己決定と責任による市政の運営を望むところであります。市議会といたしましても、議会の機能をしっかりと確立し、まちづくり構想に取り組んでいかなければならないと痛感しております。

結びに、本年は、第2期甲賀市議会の締めくくりの年となります。今まで市民の皆様からお寄せいただいた温かいご厚情に対し、厚く御礼を申し上げますとともに、10月の任期満了まで、議会議員一同、市民お一人おひとりの幸せのため、専心努力いたす所存でございますので、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。併せて、市民の皆様をますますのご健勝とご多幸をお祈り申しあげ、年頭のごあいさついたします。